

平成 27 年 5 月 13 日

伊東市教育長
内山義夫 様

特定非営利活動法人
宇佐美江戸城石丁場遺跡保存会

理事長 森野光晴

「江戸城石丁場遺跡」に係る国史跡指定の一層の促進について(要望)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は文化財の保護、活用に一方ならぬご尽力を賜り深く感謝申し上げます。また、当保存会の活動にはご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、江戸城石丁場遺跡に係る国史跡指定の準備につきましては、国、関係自治体及び土地所有者との調整が鋭意進められていると聞き及んでいるところですが、一層その促進を図っていただきますようここに要望致します。

当保存会におきましても、市民組織のできることに致しまして、江戸城石丁場遺跡の市民、国民の関心を醸成すべく長年活動してきているところですが、最近では、全国紙あるいは全国放送局からの当保存会への取材もいくつかあるところですが、そのためもあってか、市外からの問い合わせ等も増えてきており、場合によりまして、当方から出向いて保存会の活動内容を中心とした市民向けの講演等も行っているところですが、

江戸城石丁場遺跡は、伊東市の歴史文化遺産であるのみならず、静岡県また我が国の歴史文化遺産であると考えますことから、これを恒久的に保存し広く国民の活用に供するためにも、関心が増してきているこの時期に、国史跡に指定されることが急がれるべきものと考えております。

趣旨をご理解賜り、国史跡指定の準備を一層促進していただきますよう重ねて要望致します。何卒格別のお取りはかりを賜りますようお願い申し上げます。

敬具